

2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科		医療福祉総合学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名		介護過程Ⅲ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	60 (3) 時間(単位)
対 象 学 年		1年		学期及び曜時限	後期	教室名	602
担 当 教 員		小坂田 美香	実務経験と その関連資格	高齢者介護(介護老人福祉施設・地域密着型サービス)18年 介護支援専門員・介護福祉士・実務者研修教員講習修了			
《授業科目における学習内容》							
介護過程Ⅰ・Ⅱで学んだ知識と技術を統合し、利用者の生活全体を捉えたアセスメント、計画立案、介護実施、評価、記録までの一連の介護過程を実践的に展開できる能力を養う。特に、利用者の個別性に応じた介護技術の応用力と、科学的根拠に基づく介護実践を身につけることを目的とする。							
《成績評価の方法と基準》							
定期試験 70% 出席評価 20% 平常評価 10%							
《使用教材(教科書)及び参考図書》							
介護福祉士実務者研修テキスト第2巻・第3巻							
《授業外における学習方法》							
テキストを基本に予習、復習をする。							
《履修に当たっての留意点》							
介護過程Ⅲは実技演習と実技試験を含むため、主体的に参加し、安全に配慮して取り組む姿勢が求められます。グループワークが多いため、協力的な態度と他者への配慮を大切にしてください。							
授業の方法		内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	利用者の情報を整理し、生活課題を明確にできるようになる。			介護福祉士実務者研修テキスト第3巻／配布資料	教科書の指定箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	介護過程の展開。ICFを用いた情報整理を行い、心身状態・生活背景・環境要因から生活課題を抽出する。				
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	生活課題に基づき、適切な目標設定と支援内容を考えられるようになる。多職種等連携の重要性を理解できる。			介護福祉士実務者研修テキスト第3巻／配布資料	教科書の指定箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	介護過程の展開。短期・長期目標を設定し、支援内容を根拠とともに整理して介護計画書にまとめる。多職種等連携の重要性を理解する。				
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	計画に沿った介護を想定し、モニタリング結果から計画の修正点を考えられるようになる。			介護福祉士実務者研修テキスト第3巻／配布資料	教科書の指定箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	介護過程の展開。介護実施後の変化を評価し、モニタリング結果をもとに計画の見直しを行う演習を実施する。				
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	ICFの視点で利用者情報を整理し、家族構造を把握できるようになる。			介護福祉士実務者研修テキスト第3巻／配布資料	教科書の指定箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	介護過程の展開の実際(演習課題)。ICF情報収集シートとジェノグラムを用いて、利用者の生活背景を整理する。				
第5回	演習形式	授業を通じての到達目標	基本情報と心身状態を整理し、生活課題の抽出につなげられるようになる。			介護福祉士実務者研修テキスト第3巻／配布資料	教科書の指定箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	介護過程の展開の実際(演習課題)。フェイスシートとアセスメントシート前半を作成し、利用者像を明確にする。				

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	演習形式	授業を通じての到達目標	生活課題を明確にし、支援の方向性を考えられるようになる。	介護福祉士実務者研修テキスト第3巻／配布資料	教科書の指定箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	介護過程の展開の実際(演習課題)。アセスメントシート後半を作成し、課題の整理と優先順位づけを行う。		
第7回	演習形式	授業を通じての到達目標	生活課題に基づいた目標設定と支援内容を計画書としてまとめられるようになる。	介護福祉士実務者研修テキスト第3巻／配布資料	教科書の指定箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	介護過程の展開の実際(演習課題)。短期目標を設定し、介護計画書を作成して支援内容を具体化する。		
第8回	演習形式	授業を通じての到達目標	生活課題に基づいた目標設定と支援内容を計画書としてまとめられるようになる。	介護福祉士実務者研修テキスト第3巻／配布資料	教科書の指定箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	介護過程の展開の実際(演習課題)。長期目標を設定し、介護計画書を作成して支援内容を具体化する。		
第9回	演習形式	授業を通じての到達目標	片麻痺のある高齢者の希望や目標を把握し、実現に向けた支援の方向性を考えられるようになる。	介護福祉士実務者研修テキスト第3巻	教科書の指定箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	事例利用者の心身状態と希望を整理し、残存機能を活かした支援方法を検討する(フェイスシート・アセスメントシート・介護計画書・実施評価表作成)。		
第10回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	片麻痺のある高齢者の希望や目標を把握し、実現に向けた支援の方向性を考えられるようになる。	介護福祉士実務者研修テキスト第3巻	教科書の指定箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	事例利用者の心身状態と希望を整理し、残存機能を活かした支援方法を検討する(フェイスシート・アセスメントシート・介護計画書・実施評価表作成)。		
第11回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	片麻痺のある高齢者の希望や目標を把握し、実現に向けた支援の方向性を考えられるようになる。	介護福祉士実務者研修テキスト第3巻	教科書の指定箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	事例利用者の心身状態と希望を整理し、残存機能を活かした支援方法を検討する(フェイスシート・アセスメントシート・介護計画書・実施評価表作成)。		
第12回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	片麻痺のある高齢者の希望や目標を把握し、実現に向けた支援の方向性を考えられるようになる。	介護福祉士実務者研修テキスト第2巻・第3巻	教科書の指定箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	事例利用者の心身状態と希望を整理し、残存機能を活かした支援方法を検討する(介護実技)。		
第13回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	在宅で終末期を迎える高齢者と家族の生活課題を理解し、必要な支援の方向性を考えられるようになる。	介護福祉士実務者研修テキスト第3巻	教科書の指定箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	終末期ケアの基本的視点を確認し、事例利用者と家族の課題を整理し、在宅で可能な支援方法を検討する(フェイスシート・アセスメントシート・介護計画書・実施評価表作成)。		
第14回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	在宅で終末期を迎える高齢者と家族の生活課題を理解し、必要な支援の方向性を考えられるようになる。	介護福祉士実務者研修テキスト第3巻	教科書の指定箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	終末期ケアの基本的視点を確認し、事例利用者と家族の課題を整理し、在宅で可能な支援方法を検討する(フェイスシート・アセスメントシート・介護計画書・実施評価表作成)。		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	在宅で終末期を迎える高齢者と家族の生活課題を理解し、必要な支援の方向性を考えられるようになる。	介護福祉士実務者研修テキスト第3巻	教科書の指定箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	終末期ケアの基本的視点を確認し、事例利用者と家族の課題を整理し、在宅で可能な支援方法を検討する(フェイスシート・アセスメントシート・介護計画書・実施評価表作成)。		

2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科		医療福祉総合学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名		介護過程Ⅲ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	60 (3) 時間(単位)
対 象 学 年		1年		学期及び曜時限	後期	教室名	602
担 当 教 員		小坂田 美香	実務経験とその関連資格	高齢者介護(介護老人福祉施設・地域密着型サービス)18年 介護支援専門員・介護福祉士・実務者研修教員講習修了			
《授業科目における学習内容》							
介護過程Ⅰ・Ⅱで学んだ知識と技術を統合し、利用者の生活全体を捉えたアセスメント、計画立案、介護実施、評価、記録までの一連の介護過程を実践的に展開できる能力を養う。特に、利用者の個別性に応じた介護技術の応用力と、科学的根拠に基づく介護実践を身につけることを目的とする。							
《成績評価の方法と基準》							
定期試験 70% 出席評価 20% 平常評価 10%							
《使用教材(教科書)及び参考図書》							
介護福祉士実務者研修テキスト第2巻・第3巻							
《授業外における学習方法》							
テキストを基本に予習、復習をする。							
《履修に当たっての留意点》							
本科目は実技演習と実技試験を含むため、主体的に参加し、安全に配慮して取り組む姿勢が求められます。グループワークが多いため、協力的な態度と他者への配慮を大切にしてください。							
授業の方法		内 容			使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容	
第16回	講義形式	授業を通じての到達目標	在宅で終末期を迎える高齢者と家族の生活課題を理解し、必要な支援の方向性を考えられるようになる。		介護福祉士実務者研修テキスト第2巻・第3巻	教科書の指定箇所を読んでおく。	
		各コマにおける授業予定	終末期ケアの基本的視点を確認し、事例利用者と家族の課題を整理し、在宅で可能な支援方法を検討する（介護実技）。				
第17回	講義形式	授業を通じての到達目標	都市部で一人暮らしをする高齢者の生活課題を把握し、必要な支援の方向性を考えられるようになる。		介護福祉士実務者研修テキスト第3巻	教科書の指定箇所を読んでおく。	
		各コマにおける授業予定	都市部特有の生活環境を整理し、事例利用者の課題を分析したうえで、地域資源を活用した支援方法を検討する（フェイスシート・アセスメントシート・介護計画書・実施評価表作成）。				
第18回	講義形式	授業を通じての到達目標	都市部で一人暮らしをする高齢者の生活課題を把握し、必要な支援の方向性を考えられるようになる。		介護福祉士実務者研修テキスト第3巻	教科書の指定箇所を読んでおく。	
		各コマにおける授業予定	都市部特有の生活環境を整理し、事例利用者の課題を分析したうえで、地域資源を活用した支援方法を検討する（フェイスシート・アセスメントシート・介護計画書・実施評価表作成）。				
第19回	講義形式	授業を通じての到達目標	都市部で一人暮らしをする高齢者の生活課題を把握し、必要な支援の方向性を考えられるようになる。		介護福祉士実務者研修テキスト第3巻	教科書の指定箇所を読んでおく。	
		各コマにおける授業予定	都市部特有の生活環境を整理し、事例利用者の課題を分析したうえで、地域資源を活用した支援方法を検討する（フェイスシート・アセスメントシート・介護計画書・実施評価表作成）。				
第20回	演習形式	授業を通じての到達目標	都市部で一人暮らしをする高齢者の生活課題を把握し、必要な支援の方向性を考えられるようになる。		介護福祉士実務者研修テキスト第2巻・第3巻	教科書の指定箇所を読んでおく。	
		各コマにおける授業予定	都市部特有の生活環境を整理し、事例利用者の課題を分析したうえで、地域資源を活用した支援方法を検討する（介護実技）。				

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第21回	演習形式	授業を通じての到達目標	利用者の生活課題を把握し、介護老人保健施設で必要となる支援の方向性を考えられるようになる。	介護福祉士実務者研修テキスト第3巻	教科書の指定箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	介護老人保健施設の役割を確認し、事例利用者の状態を整理したうえで、必要な生活支援を検討する（フェイスシート・アセスメントシート・介護計画書・実施評価表作成）。		
第22回	演習形式	授業を通じての到達目標	利用者の生活課題を把握し、介護老人保健施設で必要となる支援の方向性を考えられるようになる。	介護福祉士実務者研修テキスト第3巻	教科書の指定箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	介護老人保健施設の役割を確認し、事例利用者の状態を整理したうえで、必要な生活支援を検討する（フェイスシート・アセスメントシート・介護計画書・実施評価表作成）。		
第23回	演習形式	授業を通じての到達目標	利用者の生活課題を把握し、介護老人保健施設で必要となる支援の方向性を考えられるようになる。	介護福祉士実務者研修テキスト第3巻	教科書の指定箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	介護老人保健施設の役割を確認し、事例利用者の状態を整理したうえで、必要な生活支援を検討する（フェイスシート・アセスメントシート・介護計画書・実施評価表作成）。		
第24回	演習形式	授業を通じての到達目標	利用者の生活課題を把握し、介護老人保健施設で必要となる支援の方向性を考えられるようになる。	介護福祉士実務者研修テキスト第2巻・第3巻	教科書の指定箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	老健の役割を確認し、事例利用者の状態を整理したうえで、必要な生活支援を検討する（介護実技）。		
第25回	演習形式	授業を通じての到達目標	介護過程の総合実践、根拠説明、安全な介助ができる。	介護福祉士実務者研修テキスト第2巻・第3巻	教科書の指定箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	実技試験①		
第26回	演習形式	授業を通じての到達目標	介護過程の総合実践、根拠説明、安全な介助ができる。	介護福祉士実務者研修テキスト第2巻・第3巻	教科書の指定箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	実技試験②		
第27回	演習形式	授業を通じての到達目標	介護過程の総合実践、根拠説明、安全な介助ができる。	介護福祉士実務者研修テキスト第2巻・第3巻	教科書の指定箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	実技試験③		
第28回	演習形式	授業を通じての到達目標	介護過程の総合実践、根拠説明、安全な介助ができる。	介護福祉士実務者研修テキスト第2巻・第3巻	教科書の指定箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	実技試験④		
第29回	演習形式	授業を通じての到達目標	実技試験の結果を踏まえて自己評価を行い、課題を明確にできる。	介護福祉士実務者研修テキスト第2巻・第3巻	教科書の指定箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	振り返り・評価。		
第30回	演習形式	授業を通じての到達目標	まとめ	介護福祉士実務者研修テキスト第3巻	教科書の指定箇所を読んでおく。
		各コマにおける授業予定	介護過程の総括		